

そら

栄区福祉保健ボランティア情報紙

第85号

栄区承認番号第58号

平成24年8月1日発行

発行 社会福祉法人横浜市栄区社会福祉協議会
栄区桂町 279-29 ピアハッピー栄
(栄区福祉保健活動拠点内)

☎ 894-8521 Fax 892-8974

E-mail: office@sakaeku-shakyo.jp

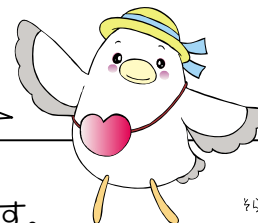
URL: http://www.sakaeku-shakyo.jp

“好き”をボランティア活動に！！

みなさんはボランティア活動というと、どんなものを思い浮かべますか？高齢者のお相手や福祉施設での活動、街の清掃などを想像する人が多いのではないのでしょうか？もちろん、そういった活動もありますが、中には自分の“好きなこと”で活動をしている方もたくさんいます。そこで今年度の「そら」では、そんな“好き”をボランティア活動にしている団体を、そらちゃんが紹介していきます。今回は、「栄区車椅子ダンス協会」と、「ドレミクラブ」のご紹介です。どんな「好き」を活かした活動をしているのでしょうか？

栄区車椅子ダンス協会

ピアハッピー栄
マスコットキャラクター
『そらちゃん』



高齢になっても、障がいがあっても、車椅子に乗ってダンスが楽しめます。ここ特別養護老人ホームクロスハート栄・横浜のフロアーにダンスミュージックが流れ、スロースロークイッククイックの音が響きます。栄区車椅子ダンス協会（平成12年発足）の皆さんによる月1回の施設訪問に同行しました。

まずは「津軽の花」で体操。リーダーの「肩、お腹、腰…」の声に合わせて体を動かします。次に歌。懐かしい曲を何曲か歌いました。いよいよ車椅子ダンス。男性3人、女性5人のダンスボランティアは、上は赤、下は黒の鮮やかな装いでリズムカルに車椅子を動かしていきます。入所者の方は恥ずかしそうに、うれしそうに、あるいはとまどいの表情で車椅子に座り踊ります。曲が終わる頃には皆さん微笑みです。楽しくてブルース、ワルツと繰り返し踊る方もいらっしゃいます。

車椅子ダンスの活動を通して会員相互の、また会員と施設の通所利用者・入所者との親睦をはかること。車椅子ダンスをより多くの人に知ってもらうこと。何よりも車椅子ダンスを楽しむこと。「好きなことをボランティアに」ダンスの好きな方はこんな形でボランティア活動をすることができるのです。簡単で誰にでも踊れる車椅子ダンスボランティア。これを機会にぜひチャレンジしてください。（そら編集委員：宮地・佐々木 記）



活動日 第2・4日曜日
13時～15時初心者練習
＊詳細はお問い合わせください

場所 小菅ヶ谷ケアプラザ、
栄スポーツセンター第2体育室、
他各訪問施設

連絡先 おだぎり
小田切
892-0041

⇒ 裏面もご覧ください。

ドレミクラブ

設立は平成12年8月、豊田地区センターで開催された「50歳からのキーボード体験教室」の参加者有志で結成されました。現在活動中の方々は60～70歳代まで幅広い年齢層で構成されています。

活動内容は、初心者向き簡単仕様のキーボードを使って自分も楽しめて、相手の方々にも楽しんでいただける演奏を心がけているとのことです。各福祉施設、町内会行事、栄公会堂、全国大会などに出場し、本年中に100回公演を目指しています。代表の関島さんは、楽しく声を出して口ずさんでいただくことが私達の目的です、キーボードは電子楽器なので操作を覚える必要がありますが、気楽に入っていたらとても楽しいですよ、と笑顔で説明してくださいました。

今日は上郷苑東館に伺い、参加者とドレミクラブの楽しい演奏会を拝聴しました。40人近くの参加者とドレミクラブとの一体感がすぐに出来上がり口元が滑らかに動きはじめました。ドレミのメンバーも参加者の中に入ってページめくりのお手伝い、「たなばたさま」「故郷」「あざみの歌」など名曲の数々を演奏されました。童心時代の余韻を残して大きな拍手をしながらお部屋に戻られました。

そして、ドレミクラブのメンバーは口を揃えて、「こうして続けられるのも皆さんから元気をもらうからなんです」と答えておられました。
(そら編集委員：齋藤・谷口 記)



活動日 第1,2,3,4木曜日
14時から16時

場所 第1,3木曜：グリーンハウス本郷台
第2,4木曜：豊田地区センター

連絡先 櫻田
834-0551

ボランティア募集

社会福祉法人訪問の家『朋』

『朋』は、重い障がいのある方々が通所し、活動している場所です。通所されている方々は、言葉によるコミュニケーションが難しかったり、思い通りに動くことができなかつたり…、それでも多くの人に支えられながら、地域の中で生き活きと生活をしています。そんな『朋』では、以下のボランティアさんを募集しています。

【内容】

- ① 昼食援助：食事介助、本読み、お話しなど
- ② クッキー作り：生地作りや型抜き、焼き作業など
- ③ 缶回収：ご近所へのアルミ缶回収のお手伝い
- ④ 外出：買い物などの付き添い
- ⑤ 洗濯：洗濯や乾燥など

*詳細はお問い合わせください。

【問合せ】

社会福祉法人訪問の家『朋』

住所：栄区桂台中4-7 TEL：894-6611

tomoshienka@houmon-no-ie.or.jp 担当：大類



次回は11月1日
発行予定です。
お楽しみに♪

イベント

第26回 更生バザー

更生保護女性会は、青少年の非行や犯罪を予防したり、過って罪を犯した人について少しでも早く社会へ復帰できるよう、日夜努力しています。

栄区更生バザーは、このような活動をささえる事業資金を作ることを目的として開催しています。

【日時】平成24年8月26日（日）

午前10時～12時

【場所】栄区役所新館1階及び4階

【内容】食品・衣類・日用品、
刑務所等で作られた品物など

【主催】栄区更生保護女性会

